

除草作業等の維持管理費の大幅削減！

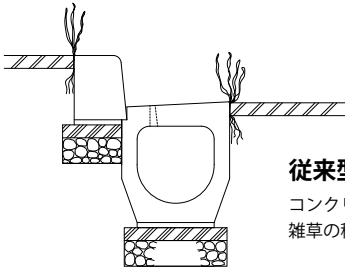
# 雑草防止工法（Zassou Boushi Kouhou）

施工後の経年変化により、コンクリート製品と舗装部分の隙間から生えてくる雑草は、街の美観を損ない、ドライバーの視界を遮る事も少なくありません。また、繁茂した雑草は歩行者や自転車の走行の妨げになり、交通事故の原因にもなります。

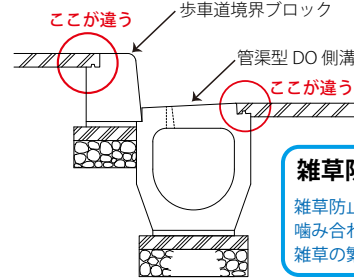
道路の維持管理として除草作業も行われていますが、この『雑草防止工法』を採用頂くことで景観がよくなり、道路環境の改善や交通事故の減少に寄与します。しかも、設計時の施工性及び施工費は従来製品と変わらず、後のメンテナンスが不要なため維持管理費の大幅な削減が可能となり、大変経済的な工法です。

## 雑草防止工法の構造

### 従来品



### 新製品

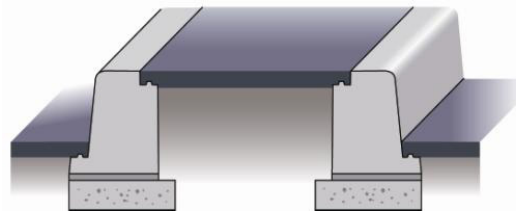
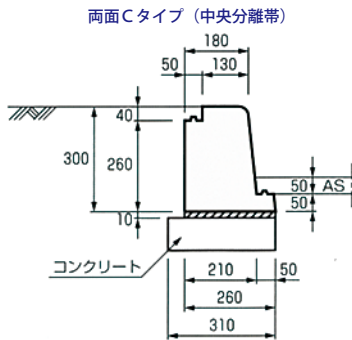


### 特徴

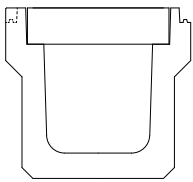
コンクリート製品に設けた突起構造が舗装部材とかみ合い、隙間を作らないので雑草が生えにくくなります。また、舗装下から雑草が伸びても、コンクリート面と舗装面の間にある突起構造により、雑草の伸長を妨げるようになっています。更に、コンクリートと舗装部との継ぎ目に種子が入って成長しかけたとしても、下にある乾燥したコンクリートによって根が成長する事が出来ません。

## 各種製品にも対応

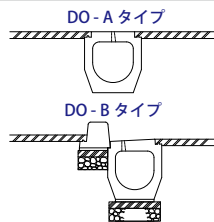
### 歩車道境界ブロック



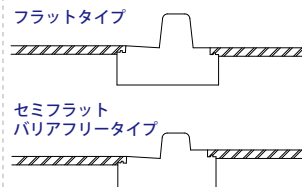
### 千葉県側溝



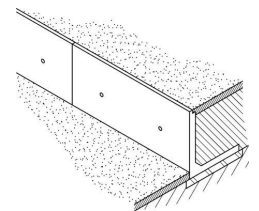
### 管渠型 DO 側溝



### エプロン付歩車道境界ブロック



### L形擁壁



## 施工例

### 道路で雑草が生えている状況



### 「雑草防止工法」で施工（赤い印の箇所）した歩車道境界ブロックの状況

